



小網代通信

発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代
1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子
連絡先：office@koaziroyc.jp

Koaziro Yacht Club

2025年 8月号 VOL-326

2025. 8.10 発行

今月の内容

ページ

連絡事項	(編集委員)	1
シンシア 夏クルージング	(シンシア 松山 光男)	2~3

今後のイベント予定

8月 KFR	：8月17日(日) 新Fコース (スタート予告信号10:25 タイムリミット16:00)
8月 総務委員会	：8月18日(月) 19:00~ハイブリッド(品川でリアル会議とZoom会議)で実施
KYCオリエンテーション&救命講習会	：8月29日(金) 13:55~17:25 学生艇(桜工他)
KYC 夏祭り	：8月30日(土) 11:00~14:00 クラブハウス入口前の受付にお越しください。
熱海ランデブーレース	：9月6日(土) 热海にて熱海ランデブーレース前夜祭(クルージング艇との合同開催)
&熱海クルージング	：9月7日(日) 热海ランデブーレース 8:00頃スタート(热海沖)

連絡事項

1. 8月1日(金) 仮称小網代大橋に関する要望書提出

「係留/航行の安心/安全に絞り込んだ要望書」を KYC 高橋会長と松本副会長が県担当者に直接提出しました。

2. KYC 夏祭り 8月30日(土) 11時~14時開催予定

- ・クラブハウス前の受付は、10時30分開始します。最初に受付にお立ち寄りの上、リストバンドを腕にしてください。
- ・会費は、クラブ艇(1艇 3,000円)とクラブメンバー(ゲストも含む)の個人会費(1名 1,000円)の合計金額となります。20歳未満の方は無料ですが、人数把握のため受付時お申し出ください。
- ・小網代地区住民の皆様や近隣団体のゲストの方々は無料ですが、受付をお願いいたします。
- ・会場内では、できる限りプラスチック類の使用は控え、ゴミ箱は種類別に用意しますのでゴミの分別にご協力ください。テントを設置しますが暑さ対策をお忘れなく。お子様には帽子の着用、船の上や海水から上がる際、裸足は危険ですのでお子様やゲストご注意をお願いいたします。

3. 「熱海ランデブーレース」と「熱海クルージング」のご案内 (原レース委員長/中井クルージング委員長)

レース委員会とクルージング委員会との共催でランデブーレースと前夜祭と一緒に楽しみましょうという企画です。

申込締切は8月22日(金)まで。

- ・前夜祭 9月6日(土) 热海にて 参加費: お一人 4,000円 (パーティ参加だけでも可)
スパ・マリーナ热海 係留費: 7,700円 (艇の大きさに関係なく一律同額)
- ・ランデブーレース 9月7日(日) 8時過ぎよりレーティング順にスタートする形式で行います。
レース参加費: 4,000円

詳細は、ホームページの「RACE」に近日中に掲載されます。

個人参加もできますので、ご興味のある方は レース委員会 kfr_iinkai@koaziroyc.jp にご連絡ください。

シンシア 夏クルージング

シンシア 松山 光男

とある6月、

「7月19日から21日の海の日の週末にかけて伊豆クルージングはいかがでしょうか？」 昨年の妻良の民宿が2泊奇跡的に取れました。とシンシアメンバーのLINE。

年ゴルフ100R越えの彼女の日程に合わせ、とは言え近年は台風到来も早まっていることもあり大幅な前倒しに賛同、昨年好評の妻良となりました。

小網代→下田→妻良 2泊→波浮

18日（金）朝焼けも霞んだ4時30分に小網代を出航、まずは下田へ。

今回の乗船者は大柴芳雄、中井恭一、松山光男、陸移動は、中井恵理、松山麻里。

向いの風と波のため真鶴方面に航路をとり機帆走。晴れてはいるが 一瞬 雨がぱらつく。真鶴中にて進路を南へ。

川奈ゴルフ場まばらなプレーヤー、天気も良く。お決まりのつり橋と観光客を眺めながら、すらっとした赤いワンピースの女性、インスタ映えの撮影かな。

のんびりと爪木崎灯台を超えて下田港 向かって右側の桟橋へ 15時到着。

左側は以前にも増して堆積物により浅く、ヨットはみな港右側へとのこと、稻生沢川河口は浚渫が間に合っていないらしい。チ観光、ペリー艦隊乗組員お墓にお参り。

19日（土）猛暑の東京とは違ひ心地よい起床。8時半下田出航 妻良へ。

昨年は向かいの黒潮で1ノット以下になってしまったところも今年は大したことなく、無事 石廊崎を超える。

風なく機帆走、別荘と思われる建物も見えなくなり、景色を満喫して妻良到着 12時。

岸壁外側の海水浴場（妻良海上アスレチック）は、滑り台やSAPも備え、大勢の家族連れで結構な賑わい。
しばらくして陸組の女子2名と合流。早速シュノーケリング。
妻良海上アスレチックも昨年より磯焼けが進み お魚さんはまばら。夜は、民宿で磯料理を満喫、男3名はシンシア泊。



妻良湾入り口 アンカリング

妻良湾（シンシアから）

20日（日） 妻良湾入口の谷川浜海水浴場沖にアンカリング、 シュノーケリング しながら1日 ゆっくり過ごす。
 谷川浜海水浴場は渡船でしか行けない場所、 波穏やか、 真夏の海 透明度抜群 アオブダイに出会えたのは嬉しい、 チョウ
 チョウオ、 コバルトスズメなど眺めて、 心が洗われる。
 船上では冷えたスパークリングワインに下田の干物で舌鼓。
 今晚も 夕食は民宿で磯料理満喫、 旨い。

21日（月）

陸組に見送られて 8時過ぎ 妻良出航、 波浮へ。 波浮到着 15時、 先着はヨット2艇、 岸壁に横付け。

波浮は近年 古宅を改装したバーやカフェがオープンしており賑わいの復活きざしあり。 まずはレトロ感カフェでかき氷、 氷はサクサクしながらクリーミーに溶けていく、 一味も二味も違う。

妻良 出航



夕食は中井シェフにより、 ご馳走、 ちよいと旨いワインも進む。

隣の船上に刺身をお裾分け、 ほどなくウイスキー片手に来訪、 同年代3人組、 一人はアメリカ人だが長年日本で暮らしたことがあり日本語ペラペラ、 今はカリブ海で船上生活をしているとのこと。 カリブの海賊は、 と話を振つたら本当に出会ったことがあるよと。 勿論武装の海賊、 こちらもライフル片手に、 でも交渉だよと、 リアルだ。

3人組との会話も弾み、 酒も結構飲み、 やはりこういった出会いは楽しい。

22日（火） 8時頃皮浮出航し小網代へ。 14時頃小網代到着、 猛暑

夏を満喫してきました。